

若者への性暴力に使われる グルーミングテクニック

性的虐待がバレないようにするために、加害者はまず子どもの信頼を得ることから始めます。そのプロセスをグルーミングと呼びます。グルーミングは何日も、何か月も、時には何年もかけて行われ、子どもが抵抗できないようにします。すべての年齢の、様々な背景を持った少年、少女が危険にさらされているのです。

犯罪者のプロフィール

犯罪者特有のプロフィールはありません。男性でも、女性でも性犯罪者、性加害者になり得ます。時には身近な友だち、家族の友達、学校の先生、家庭教師、近所の人、ベビーシッターだったりするのです！

グルーミングプロセス

1. 標的を絞り込む。
2. 子どもの信頼を得る。
3. 子どもの必要に応える。
4. 子どもを孤立させる。
5. 性的虐待を始める。
6. 子どもをコントロールする。

注意を向ける

- グルーミングは性的な意味ではなく、単純に身体に触れることから始まります。例えば、子どもがあまり気にしないように遊びの中で身体に触れたりします。子どもが喜んでいれば、その子の好奇心を利用し、次の段階へと進みます。
- 愛情やプレゼントを与えたり、子どもの生活の中で大切な人を演じたりします。例えば、特別な友人又は指導者になり、子どもの信頼を得ます。
- マンガやアニメで描かれるセクシーな画像を使って、大人と子どもの性的関係は許されるものであるかのように教え、加害者の空想の世界へと子どもを連れ込みます。
- ポルノを使って子どもの好奇心を掻き立て、ポルノに慣れさせます。
- 子どもに罪悪感を持たせ、脅します。加害者は両親に知られたくなければ、この関係を内緒にするようにと言い、子どもをコントロールします。このように親が利用されることが多いのです。

日頃から、子どもとオープンに話すことが大切です。そうすれば、子どもが不快に感じている人はいないか、性的に搾取されていないかを知ることができます。

